

△オープニング

【アトリウム(1F)】 10/26(土) 9:10~9:30
 出演：農天揆、ハローケイスケ、
 「ニボネ」「エリカちゃん」ほか



▲映画対談

【視聴覚室(3F)】 ①10/26(土)：14:30~15:50 監督・降旗康男、俳優・町田政則、プロデューサー・瀬戸恒雄 ほか
 ②10/27(日)：13:20~14:40 女優・木下あゆ美、俳優・岡田英二、プロデューサー・高橋正 ほか
 ③10/27(日)：16:40~18:00 監督・本田隆一、俳優・酒井敏也 ほか

▲上映作品の映画監督や俳優たちが、映画制作のエピソードや地域との関わりについて、来場者と楽しく対談します。

パネリスト(敬称省略)

【監督】

■降旗 康男 (ふるはた やすお)

1934年、長野県松本市浅間温泉に生まれる。1957年、東京大学卒、東映株式会社に入社、助監督となる。1966年、「非行少女ヨーコ」で初監督、以後「新網走番外地シリーズ」等“やくざ映画”を東映にて多数監督する。1968年、退社、専属契約の後1974年、フリーとなる。以後「赤いシリーズ(TBS)」等テレビドラマを多数監督する。「冬の華」(78 東映)、「駅 STATION」(81 東宝)、「居酒屋兆治」(83 東宝/山口瞳原作)、「あ・うん」(89 東宝/向田邦子原作)、「鉄道員」(99 東映/浅田次郎原作)、「ホテル」(01 東映)、「憑神」(07 東映/浅田次郎原作)、「あなたへ」(12 東宝)、「少年H」(13 東宝)。



■西村 喜廣 (にしむら よしひろ)

1967年生まれ。東京都出身。特殊造型・特殊メイクアップアーティストであり監督。1995年ゆうばり国際ファンタスティック映画祭 オフシアター部門で自主映画「限界人口係数」が審査員特別賞を受賞。その後、数々の映画・ドラマで特殊造型を担当。劇場監督デビュー作「東京残酷警察」(08)は世界のファンタスティック系映画祭で絶大な人気のカルト作となった。最近では、アメリカ製作「ABCs Of Death」やカナダ製作「Profane Exhibit」など、国際的な活動を展開。ホラー・スプラッター・アクション・コメディなどあらゆるジャンルを凝縮した独自の世界観で新進気鋭の監督・鬼才として世界中から注目を浴びている。



■本田 隆一 (ほんだ りゅういち)

映画監督。1974年神奈川県生まれ。大阪芸術大学映像学科卒業後、日本大学大学院芸術学研究科に入学し映像芸術を専攻。卒業制作として監督した16ミリ長編「東京ハレンチ天国・さよならのブルース」が、2001年ゆうばり国際ファンタスティック映画祭 オフシアター部門でグランプリを受賞。トリノ国際映画祭、ブチオンファンタスティック映画祭等、海外の映画祭にも招待され、同年暮れに中野武蔵野ホールでロードショー公開された後、全国五カ所で劇場公開された。2002年、佐藤佐吉脚本の「セクシードリンク大作戦・神様のくれた酒」で、商業映画を初監督。以後、劇場用映画、オリジナルビデオ、テレビドラマ等、ジャンルにとらわれず作品を撮り続け、ナンセンス且つシュールだが娯楽味溢れる独自の世界を展開中。2005年ドイツのハンブルグ映画祭、及び第30回湯布院映画祭で「脱皮ワイルド」(05)が絶賛を受けるなど、国内外での評価も急上昇している。近年の主な監督作は「GSワンダーランド」(08)、「市民ポリス69」(11)、「大木家のたのしい旅行・新婚地獄篇」(11)など。TVドラマでは「怨み屋本舗Reboot」(09)、「傍聴マニア09」(09)、「示談交渉人・ゴタ消し」(11)、「デカ黒川鈴木」(12)、「ハクバノ王子さま 純愛適齢期」(13)などを演出している。



【プロデューサー】

■瀬戸 恒雄 (せと つねお)

プロデューサー。神奈川県出身。(株)石井輝男プロダクション代表取締役。(株)パナック代表取締役。1970年東映入社、1977年より企画部プロデューサーとして活躍。劇場用映画、ビデオ、TV、アニメなど多岐にわたって数々の作品をプロデュース。多彩な企画力は業界屈指。チーフ・プロデューサーとして、「Wの悲劇」(84)、「桜の木の下で」(89)、「修羅がゆく」(95)、「平成金融道/裁き人」(99)、「修羅のみち」(01)、「猿飛佐助/闇の軍団」(04)、「県警強行殺人犯/鬼哭野戦場」(07)のほか、企画として、「タンブ渡り鳥」(81)、「別れぬ理由」(87)、「極道三国志」(97)、「許されざる者」(03)、「今日からヒットマン」(09)など、多数製作している。また、全国各地の歴史・文化、映画祭に精通し、北海道では「オホーツク網走フィルムフェスティバル(網走映画祭)」の立上げから支えている。



■高橋 正 (たかはし ただし)

1957年生まれ。東京都出身。十代の頃俳優を目指した事もあり、「東宝俳優養成所」に通ったり、作詞・作曲をしたりと夢を目指した事もあったが父の仕事を手伝うことになり夢を断念…。大学卒業後、アミューズメント業界に従事し、企画営業職として長年に渡り活躍する。その後、映画プロデューサーの山本又一郎氏「太陽を盗んだ男」(79 監督：長谷川和彦)、「クローズ ZERO」(07 監督：三池崇史)、「シュアリー・サムデイ」(10 監督：小栗 旬)と出会い、そのプロデューサーとしての手腕に感銘を受け、アミューズメント業界とエンターテインメント業界の調和・融合を目指し、映画・映像のプロデュース業務を行い始める。五十代を迎えた時に持ち前のキャラの濃さ?からか、2011年韓国ドラマ「ドリームハイ」に出演。2012年、松山千春さんがデビューした頃からの大ファン!でもあり、舞台「旅立ち〜足寄より〜」で叔父役に抜擢され、感無量で出演。また、その他に韓流スターのマーチャンダイジングのプロデュース等も手掛けるなど、業界の枠に囚われないプロデュース活動を精力的に行っている。



■鈴木 宏美 (すずき ひろみ)

東京都出身。幼少の頃より、演芸好きの両親と共に様々なジャンルの作品を数々観ながら過ごす。(株)応援団高橋氏と出会い、氏の持つ「飽くなき探究心と熱い情熱」に感銘し(株)応援団設立に従事し、氏と共に映画・映像のプロデュース業務を始める。一方、若手お笑い芸人の発掘・育成のために年数回、チャリティーライブを開催。周囲からは、「姉さん、母さん、姉御」と呼ばれ親しまれている。プロデュースの代表作は「熱レンジャー」(11)、「戦 極」(13)。



□映画教室

【視聴覚室(3F)】

□映画・ドラマ界の第一線で活躍されている監督が講師になり、「映画の作り方」「特殊メイク」を体験する特別講座です!!

- ①10/26(土)：16:30~18:00
 監督・西村喜廣 (特殊メイクの楽しみ方)
- ②10/27(日)：9:20~12:20
 監督・本田隆一 (映画のプロセス、撮影、編集)
- ③10/27(日)：15:00~16:15
 監督・西村喜廣 (特殊メイクの体験)

・各定員：40名(先着順)
 ※直接会場にお越しください
 ・参加料：無料

▽シネマ屋台

【アトリウム(1F)/屋外(中庭)】

出店：清和グループ/ピスターレピスターレ/アルカディア/炭よし/ダニエル・ドゥ・ノウ/(株)横山蒲鉾店 (有)大谷蒲鉾店/梶原蒲鉾店/(財)めまんべつ産業開発公社/合同会社 大地のりんご/やすまる ほか

▽会場内のアトリウムの特設屋台において、グルメフードを提供します!! ご自由にお休みください!! ※売り切れの場合はご了承ください
 10/26(土) 10:30~19:00
 10/27(日) 10:30~19:00

▼パーティー

【網走市内】

▼映画ファンと映画関係者(俳優、監督、プロデューサーほか)との交流を図ります!! ※事前に実行委員会へお申込みください
 10/26(土) 21:00~23:00
 ・会場：カフェ ストーン 網走市南4西3 TEL 0152-43-5521
 ・定員：30名(受付順締切) ・参加料：3,000円(フード、ドリンク付)

回映画プロモーション

【アトリウム(1F)】

□映画と地域の情報を映像でPRします!
 ・オホーツク・網走で撮影された映画の予告編
 ・地域の観光プロモーションほか